

ミンカブ・ジ・インフォノイドと資本業務提携 QUICKと共同出資、資産形成・金融情報で新サービス

日本経済新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：長谷部剛）は、グループの株式会社 QUICK（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高見信三、以下 QUICK）と共に、株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：瓜生憲、以下ミンカブ）と資本業務提携しました。3社の持つコンテンツやノウハウ、技術を連携し、個人の資産形成に役立つ情報サービスや金融機関向けのソリューション事業を共同で開発、運営してまいります。

ミンカブが実施する第三者割当増資を QUICK、日本経済新聞社が引き受けることで合意しました。出資額は QUICK が 20 億円、日本経済新聞社が 15 億円です。

QUICK は 2020 年 9 月にミンカブと業務提携し、証券会社向けの販売支援サービスなどで協業を進めてまいりました。今回、さらなる連携強化に向けて QUICK がミンカブに出資するのを機に、日本経済新聞社も提携に加わり、個人向けの資産形成情報サービスなどに協力関係を広げます。

日本経済新聞社について

日本経済新聞社は 1876 年以來、140 年にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。約 1500 人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。主力媒体である「日本経済新聞」の販売部数は約 199 万部、2010 年 3 月に創刊した「日本経済新聞 電子版」をはじめとするデジタル有料購読数は 87 万で、有料・無料登録を合わせた会員数は 500 万を上回っています。

QUICK について

日本経済新聞社グループの金融情報サービス会社で、1971 年の創業以来、日本の証券・金融市場を支える情報インフラとしての役割を担う、金融情報配信のリーディング・カンパニーです。世界中から株式、債券、為替、コモディティ、デリバティブ、企業情報など膨大なデータやニュースを集め、金融・資本市場に関わる皆さまの意思決定をサポートするために独自の分析・評価で価値を付加し、プロフェッショナルから個人の方まで幅広いシーンに、QUICK ならではの価値ある金融情報サービスの提供を行っています。

ミンカブ・ジ・インフォノイドについて

資産形成情報メディア「MINKABU（みんかぶ）」や株式情報メディア「Kabutan（株探）」等、AI とクラウドインプットを活用した独自性の高い投資家向け金融情報メディアを日本最大級の規模で展開しています。情報系 Fintech ソリューションベンダーとして、安定した技術力と豊富な検証データを背景に、様々な金融商品の分野において、金融機関向けにシステムの構築及び情報サービスの提供を行っています。

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 広報室 TEL:(03)3270-0251 (代表) Email: pr@nex.nikkei.co.jp

QUICK <https://corporate.quick.co.jp/contact/>

ミンカブ・ジ・インフォノイド press@minkabu.co.jp